

# 南会津を楽しむ魅力発掘と地域復興計画

牧田和久ゼミ：A2201111 小林安理紗 A2201115 桜井恵

A2201116 佐藤美咲 A2201121 仲井美幸

## 研究の概要(背景)

南会津地域では現在少子・高齢化や過疎化、空き店舗の増加や後継者不足が問題視されている。また、東日本大震災及び原発事故による風評被害の影響は大きく観光客が著しく減少している。これらの背景を踏まえ、南会津の魅力を見つめ直し情報を発信することで回遊性の確保を図り、アイデアを地域復興・復興に寄付することを目的とする。

## 研究方法

対象地区：南会津町田島地区商店街・前沢曲家集落及び下郷町大内宿とする。

### (1)まちなか散策及び商店街の復興

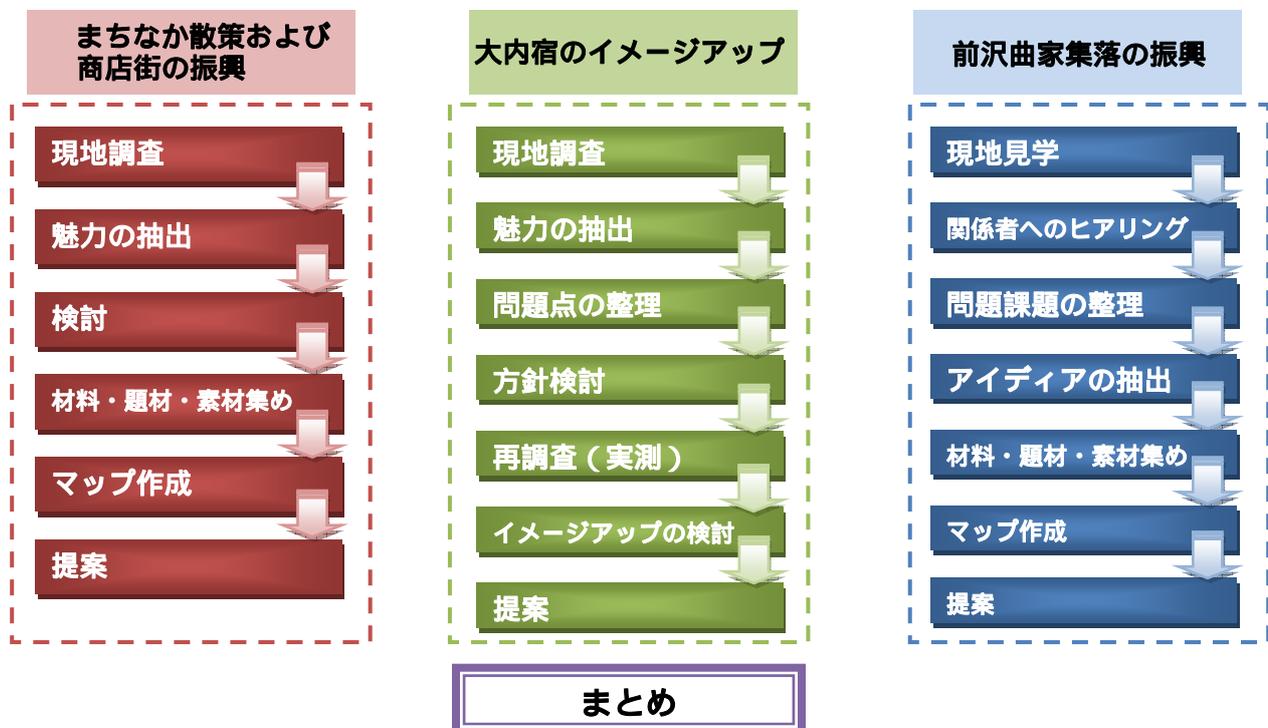
田島商店街を中心とする魅力(屋号、珍しいもの、とっておきのもの、ヒミツ、パワースポット、史跡など)を発掘し、商店街の回遊性の確保や、まちなかを楽しめるモデルルートを提案する。

### (2)大内宿のイメージアップ

大内宿の新たな魅力発掘を行いながら宿場内での回遊性を高める工夫や地域全体のイメージアップについてモデル的に調査検討を行う。

### (3)前沢曲家集落の振興

平成 23 年 6 月に伝統的建造物群保存地区の指定を受けた前沢曲家集落の地域振興に寄与する提案を行う。



## 成果物

### (1)南会津町田島地区商店街

まちなかの魅力を活用してまちなかを楽しむことや回遊性を高めるなど、四季を通じたウォーキングルートマップを作成した。マップの内容として春は桜、夏は祭り、秋は山や景色、冬は食など季節ごとにルートのテーマを変え、短距離と長距離コースのそれぞれ二つのコースを作成した。サイズはA3判縦使い両面印刷で縦2つ折り横3つ折りとした。マップは『会津田島駅』や商店街の空き店舗を活用したコミュニティの核である『まちなか楽座』に設置することにした。

### (2)下郷町大内宿

大内宿のイメージアップとして今までとは違った見方で大内宿を楽しめる住戸のファサードを載せたマップを作成した。マップは巻物をイメージし、縦120mm×横929mmの細長い形状で巻きながら通りの両側の住戸を見比べて楽しめるようにした。また、前沢曲家集落の案内情報を記載し前沢集落への誘引を図った。

### (3)前沢曲家集落

前沢曲家集落の散策を支援する散策マップを作成した。内容としては集落内のお宝情報をピックアップして解説するとともに推奨ルートを提案した。また集落にまつわるクイズを作成し散策を楽しめるようにした。更に大内宿への案内も掲載し、双方向の観光客誘客への支援を行った。印刷はA3判縦使い両面印刷とし縦4つ折り横3つ折りとした。表紙には曲家の屋根の手書きイラストで前沢らしさを表現した。



前沢集落の散策マップ完成原稿（左表・右裏）

## 考察

### (1)南会津町田島地区商店街

四季を活用したウォーキングマップは年間を通して楽しめるマップになった。観光客はウォーキングすることで田島の四季折々の特色あるまちなかを知ることができる。地域住民はルートを歩くことで四季を楽しむことができ田島地区の魅力の再確認と新たな魅力の発見につながると同時に健康増進にもつながると考える。

今回の提案は四季を対象とした提案としたため、比較的長い期間同じルートを歩くことになるのでルートに対する変化が乏しい結果となった。バリエーションを増加するためには、スタンプラリー、ウォークラリー、宝探しイベントなどと組み合わせることにより、さらなる回遊性の確保や商店街の活性化につながると考える。今回の提案はその第一歩と位置づけたい。

### (2)下郷町大内宿

大内宿の建物のファサードを忠実に再現したマップにすることで建物に興味がわき、散策の補助的役割を持つと考える。また忠実に描かれたファサードマップは旅行の記念になり、家に持ち帰ってからも楽しむことができる。このマップに前沢地区の情報を盛り込むことで同じ国指定を受けている伝統的建造物群保存地区前沢集落のPR効果が期待できる。

### (3)前沢曲家集落

面白いものや珍しいものなど集落内の見所をイラスト形式にして載せることで、観光客が集落内を散策しやすくする効果が得られた。今回のマップは前沢曲家集落に来た人の散策を支援することが目的であった。したがって当初の目的は達成できたと考え、前沢曲家集落への誘客情報の発信がさらに必要と思われる。また南会津地域の観光に対する双方向の情報提供や包括的情報発信などが求められると考える。